

広丘原新田の地に夢のある話があります。それは住宅地の真ん中に位置する県営住宅が老朽化のために今年度末にて廃止となり、7千500㎡という広大な土地が区の住宅密集地に現れます。

県住跡地利用



原新田 西村 佳人さん

広丘駅や商店街、小学校にも歩いて行ける近さです。公園・商業・娯楽・学習・医療・介護・入浴施設、市民農園・住宅分譲地等何にしても格好の立地です。これ程好条件の物件は将来を考えると二度と出てこないでしょう。個人的にもあれかなこれかなと夢が広がります。

「知らないうちに何かができあがっていた」という事のない様に、県・市・地元の三者で跡地利用についての話し合いの場を持ちたいと思います。その前に、地元住民の夢を出し合い語り合う場を作るように働きかけ実現していきます。

市民の声

地方創生が叫ばれ「ふるさと納税」や「定住人口」の獲得競争はエスカレートする一方です。多くの国民は今後の行く先を冷静な目で見抜いています。自治体間でのパイの奪い合いは「負け組の淘汰」を助長し、「税負担の増加」へとつながっていく。



北小野 岩下 隆弥さん

少子高齢化が進む中、人口減少や財政赤字の解決は至難の道です。横並びの数字を追い求める前に、私達はもっと「住民自治」や「ボランテア」の活動を通して、自助・共助の道を切り拓くことが必要ではないでしょうか。

塩尻市が目指す「コミュニティ・スクール」は地域と学校が一体となって人づくりを進めます。ボランテアの皆さんの言葉は「人づくりは地域づくり」です。生き甲斐を実感する活動が続いています。是非皆さんも一緒に輪に入ってみませんか。

市議会レポート

信州大学の学生と対話

8月30日、信州大学の林靖人准教授の「地域ブランド実践ゼミ」に、12名の議員が参加し、若者の政治参加促進を目的に学生との対話を行いました。

学生からは、議員になった動機や、普段の活動の質問などが活発に寄せられ、議員からは学生の将来の希望などについて質問がありました。学生にとっては、政治が身近な生活や働き方に直結していることを深く感じ取り、身近なコミュニケーションの大切さを理解する貴重な機会になったと思います。

また、大学での学びが生かされる仕事は何か、学生が模索している様子が伺えたので、

様々な道があることをアドバイスすることができました。大学側からは、議員も職業の一つとの捉え方ができ、大変有意義であったとの評価をいただきました。この機会をご縁に、更に政治に関心を寄せたいいただき、18歳選挙権の主権者教育の一助になれば幸いです。また、将来政治家を目指す学生が誕生することを夢見る機会です、28年度も引き続き実施したいと考えております。



学生との意見交換の様子

3月定例会の予定

| | |
|-------|-------|
| 2月24日 | 開会日 |
| 3月1日 | 一般質問 |
| 2日 | |
| 3日 | |
| 4日 | 委員会審査 |
| 7日 | |
| 8日 | |
| 9日 | |
| 10日 | |
| 14日 | |
| 18日 | 閉会日 |

会議の日程は変更になる場合があります。

本会議を生中継しています!

テレビ松本ケーブルテレビの「塩尻市行政チャンネル(J706)」で市議会本会議の生中継を行っています。本会議開催の一週間後に録画放送も行っていきます。また、市議会ホームページでもインターネットによる生中継・録画放映を行っています。ぜひご覧ください。

議会あれこれ

◆12月定例会から代表質問の時間を短縮したが、特に支障もなく、各会派の創意工夫も見られたが、代表質問者より関連質問者の質問時間が長いのは如何なものか。専決処分での損害賠償の多発が報告されたが、道路管理者は維持管理に万全を期して欲しい。

◆今回の委員会ではスムーズな進行が突如予算を否決する方向に議論が進んだ。昼食休憩中、会派室に議員が集まり附帯決議案を検討。予算はあらかじめ(予め)算出するもの。丁寧な説明となぜそれが必要なのか、明確な哲学や理由がほしい。

◆今定例会では会派代表質問の関連質問に立った。質問者とタッグを組み共通の質問課題を違った角度や異なる視点から掘り下げる。時間の制約もあり結構難しいが、自分の政治課題を整理するのに大いに役立った。機会がもっとあってほしいと感じた。

議会基本条例推進委員会 広報部会

- ◎山口 恵子 ○篠原 敏宏
- 小澤 彰一 平間 正治
- 横沢 英一 丸山 寿子
- ◎ 部長 ○ 副部長